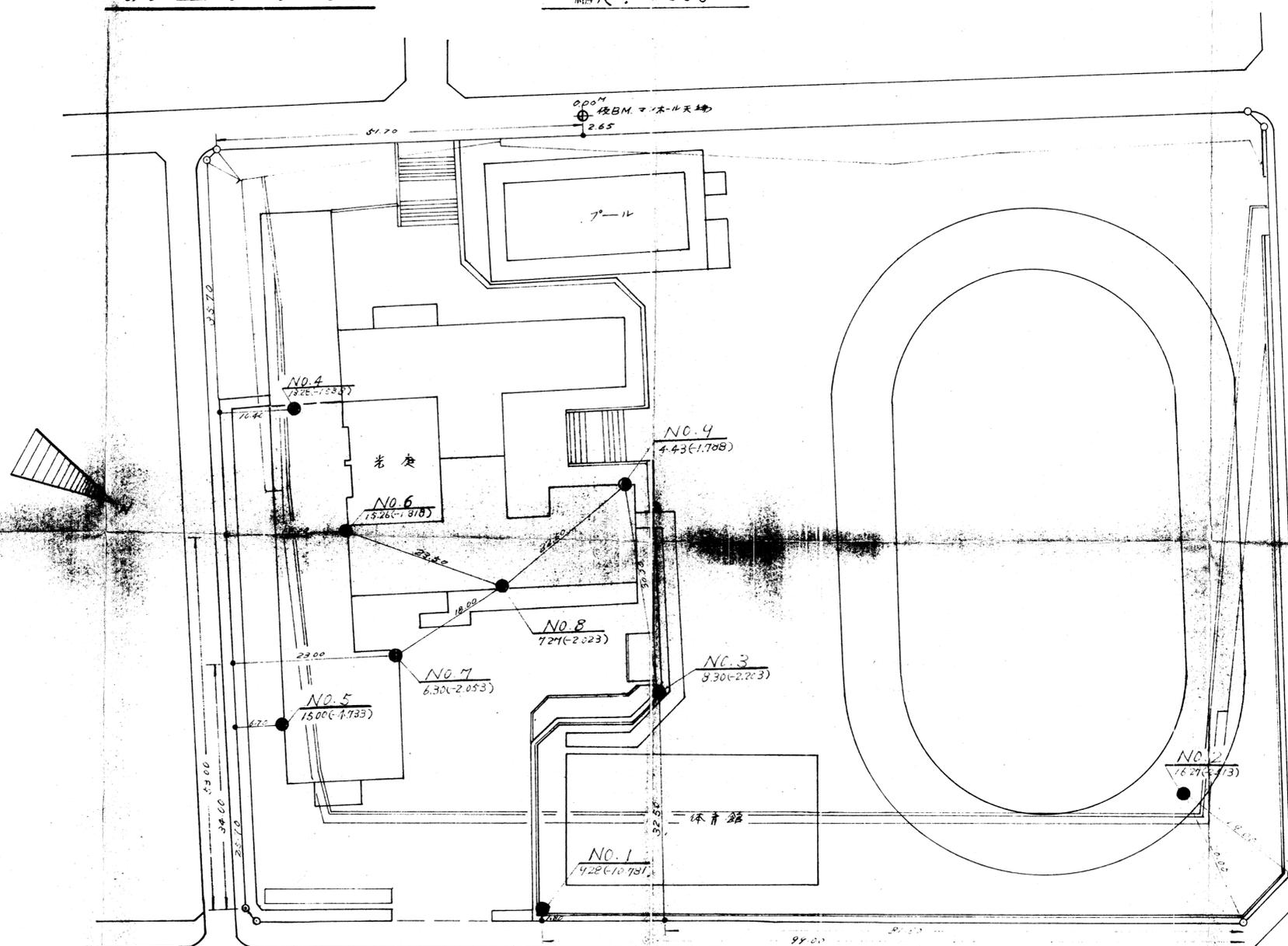


# 調査位置図

縮尺： 1:500



調査名	(株)小川中学校校舎新築 (中)地質調査委託
調査地	町田市南口小野2-14-2
	[Redacted]

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 (仮称) 小川中学校之舎新築に伴う地質調査委託

NO. 1

標高 -10.78 m

孔内水位 8.10 m

調査期間

昭和 年 月 日より  
 昭和 49年 1月 12日まで

3.20
45
50
3.70

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料						
										深度 m	N 値 回 cm	10cm毎の打撃回数			N 値					採取方法	採取深度 m	
										12	20	30	0	10	20	30	40	50				
1	-10.78							泥岩片粘土、小礫腐植物等を混入	非常にゆるい	1.15	3	1	1	1								
2	-13.48	2.70	2.70			暗茶褐色	盛土			2.15	4	1	2	1								
3	-14.43	3.65	0.95			暗茶褐色	ローム質粘土	腐植物スリヤ混入	軟弱	3.15	3	1	1	1								
4								腐植物、雲母を混入する	非常に硬い	4.15	22	6	6	10								
5								半固結状である		5.15	29	8	9	12								
6	-16.78	6.00	2.35			褐色	砂質粘土			6.15	50	21	20	27	3							(714)
7								全体に腐植物、雲母を混入する	特別に硬い	7.15	50	14	40	10								(1071)
8				8.10						8.15	50	15	37	5								(1000)
9	-20.06	9.28	3.28			暗青色	泥岩	砂質、スリヤ混入		9.15	50	13	41	9								(153)

# 地質柱状図

調査件名 (仮称) 小川中学校々舎新築に伴う地質調査委託

NO. 2

標高 -2413<sup>m</sup>

孔内水位 8.30<sup>m</sup>

調査期間

昭和48年12月21日より  
昭和48年12月25日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料						
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m	
												12 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40			50
1	-2413							全体的に			3	11	12	10								
2								砂質粘土主体	非常		2	11	22	23								
3								体に対する盛土			4	11	10	2	15							
4								11.80m附近			4	1	1	2								
5								11.泥岩片混入			1	3										
6								下部粘土合			2	1	7	13								
7	-9913	7.50	7.50			茶灰色	盛土	砂			3	11	11	10								
8				830				上部砂質	堅		13	4	5	4								
9						黄茶色		9.40~9.50m	堅		7	3	2	2								
10								有機土片混入	堅		9	2	2	5								
11						茶褐色		雲母混入に	非		15	4	5	6								
12						茶褐色		11.70m附近	非		27	6	9	12								
13	-15213	12.80	5.30				砂質粘土	固結化している	非		50	22	29									
14								腐植物混入	特		50	16	25	6								(790)
15								少量の砂を含む	別		50	17	21	7								(937)
16	-18683	16.27	347			暗灰色	泥岩		堅		50	36	14	2								(882)
17											12											(1250)

# 地質柱状図

調査件名 (仮称) 小川中学校総合新築工事地質調査委託

NO. 3

標高 - 2.203 m

孔内水位 1.10 m

調査期間

昭和 年 月 日より  
昭和 48年 12月 26日まで

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンステンシー	標準貫入試験						試料							
										深度 m	N 値 回 cm	10cm毎の打撃回数			N 値					採取方法	採取深度 m		
												12	20	30	0	10	20	30	40	50			
1	-2.203																						
2	-3.703	1.50	1.50			暗褐色	盛土	泥岩片多量混入 粘性土にお	密		1.15	38	10	10	18								
3								全体的に少量の腐植物混入			2.15	50	22	16	25	9							(68.2)
4								腐植物混入			3.15	50	20	23	27								(75.0)
5								腐植物混入	特		4.15	50	17	24	26								(88.2)
6								腐植物混入	別		5.15	50	19	24	19								(79.0)
7								少量の泥分を含む	に		6.15	50	20	23	27								(75.0)
8	-10.503	8.30	6.80			暗褐色	泥岩		堅		7.15	50	18	22	28								(83.3)
9											8.15	50	15	26	15								(100.0)
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 (仮称) 小川中学校総合新築工事地質調査委託

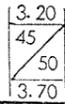
NO. 4

標高 -1.538 m

孔内水位 4.00

調査期間

昭和 年 月 日より  
 昭和 49年 1月 10日 まで



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料					
										深度 m	N 値 回/cm	10cm 毎の打撃回数			N 値					採取方法	採取深度 m
										12	20	30	0	10	20	30	40	50			
1	-1.938	0.40	0.40			暗褐色	粘土質土	腐植物、スコリ中混入	中	1.15	6	2	2	2							
2								少量の礫混入す	位	2.15	7	2	2	3							
3	-4.688	3.15	2.75	4.00		暗茶褐色	砂質ローム			3.15	3	1	1	1							
4								腐植物、浮石を		4.15	3	1	1	1							
5								少量混入す	軟	5.15	2		1	1							
6								包圍、量変化あり	か	6.15	3	1	1	1							
7	-8.238	6.70	3.55			緑灰色	砂質シルト			7.15											
8	-9.138	7.60	0.90			暗灰色	均粒土	腐植物、浮石混入す	異	8.15	18	5	7	6							
9								腐植物混入す	中	9.15	6	2	2	2							
10								少量の浮石		9.15	8	2	3	3							
11	-11.338	9.80	2.20			暗青灰	砂質シルト	礫中混入	位	10.15	59	12	42	81							(1250)
12								全体の少量の	特	11.15	59										(1666)
13								腐植物を混入す	別	12.15	50		4								(1363)
14								礫中混入	に	13.15	50		4								(1153)
15									い	13.15	13	4	6	3							
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					



# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 (仮称) 小川中学校 金新築に伴う地質調査委託

NO. 6

標高 -1.818 M

孔内水位 3.90 M

調査期間

昭和49年 1月8日より  
 昭和41年 1月9日まで

3.20  
 45  
 50  
 3.70

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料						
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m	
												12 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40			50
	-1.818	0.70	0.70			褐色	盛土															
1	-2.518										1.15	50/19	20/19									(790) ○
2											2.15	50/17	25/17									(882) ○
3				3.90				含水量が 全体的に少なく			3.15	50/17	24/17									(882) ○
4								少量の腐植物を 混入する			4.15	50/15	30/15									(1000) ○
5											5.15	50/18	31/18									(937) ○
6											6.15	50/15	32/15									(1000) ○
7											7.15	50/14	31/14									(1071) ○
8								全体に少量の 砂質が混入	特別		8.15	50/14	30/14									(1071) ○
9											9.15	50/13	32/13									(1153) ○
10								層内混入する			10.15	50/15	30/15									(1000) ○
11											11.15	50/13	39/13									(1153) ○
12								7.00~7.60M 貝化石混入する	別注		12.15	50/12	40/12									(1250) ○
13											13.15	50/12	41/12									(1250) ○
14											14.15	50/12	40/12									(1250) ○
15	-17.078	15.26	14.56			暗青色	泥岩				15.15	50/11	44/11									(1363) ○
16																						
17																						
18																						
19																						
20																						
21																						
22																						
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						
28																						
29																						
30																						

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 (仮称) 小川中学校々舎新築に伴う地質調査委託

NO. 7

標高 -2.053 m

孔内水位 0.40 m

調査期間

昭和 年 月 日より  
 昭和 49年 1月 7日まで

3.20
45
50
3.70

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料						
										深度 m	N 値 回/cm	10cm 毎の打撃回数			N 値					採取方法	採取深度 m	
										12	20	30	0	10	20	30	40	50				
	-2.053	0.40	0.40	0.40			腐植土	流石河川砂混入		1.15	12	2	5	5								
1								腐植物、埋母片混入	旧土	2.15	36	6	12	18								
2	-4.53	2.30	1.90				砂質シルト			3.15	50	28	22	15								
3								全体的に: 腐植物、埋母片混入	特別土	4.15	50	32	18	14								(100.0)
4										5.15	50	28	22	16								(107.1)
5										6.15	50	28	22	16								(93.7)
6	-8.53	6.30	4.00				層状 泥岩			7.15	50	31	19	15								(100.0)
7																						
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
17																						
18																						
19																						
20																						
21																						
22																						
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						
28																						
29																						
30																						

# 地質柱状図

調査件名(仮称) 小川中学校々舎新築に伴う地質調査委託

NO. 8

標高 -2.023m

孔内水位 0.70m

調査期間

昭和 年 月 日より  
昭和48年12月28日まで

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
◎-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度(m)  
45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験							試料				
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m
												12cm	20cm	30cm	0	10	20	30	40		
1	-2.123	0.10	0.10	0.70		暗褐色	腐土	全体的に腐植物、スクリヤ、浮石を少量混入する	軟らかい	1.15 35	4 35	1	1	2	15	(243)					
2										2.15 30	8	2	3	3							
3										3.15 30	5	1	2	2							
4	-5.723	3.70	3.60			暗褐色	粘土質ローム		特別に硬い	4.15 14	50 14	34	16	14		(107.1)					
5								全体的に少量の腐植物を混入する		5.15 14	50 14	32	18	4		(107.1)					
6								更に少量の砂を混入		6.15 15	50 15	26	24	15		(100.0)					
7	-9.293	7.27	3.57			暗褐色	泥岩		硬い	7.15 12	50 12	41	9	2		(125.0)					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア-試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 (仮称) 小川中学校総合新築に伴う地質調査委託

NO. 9

標高 -1.788 m

孔内水位 0.40 m

調査期間

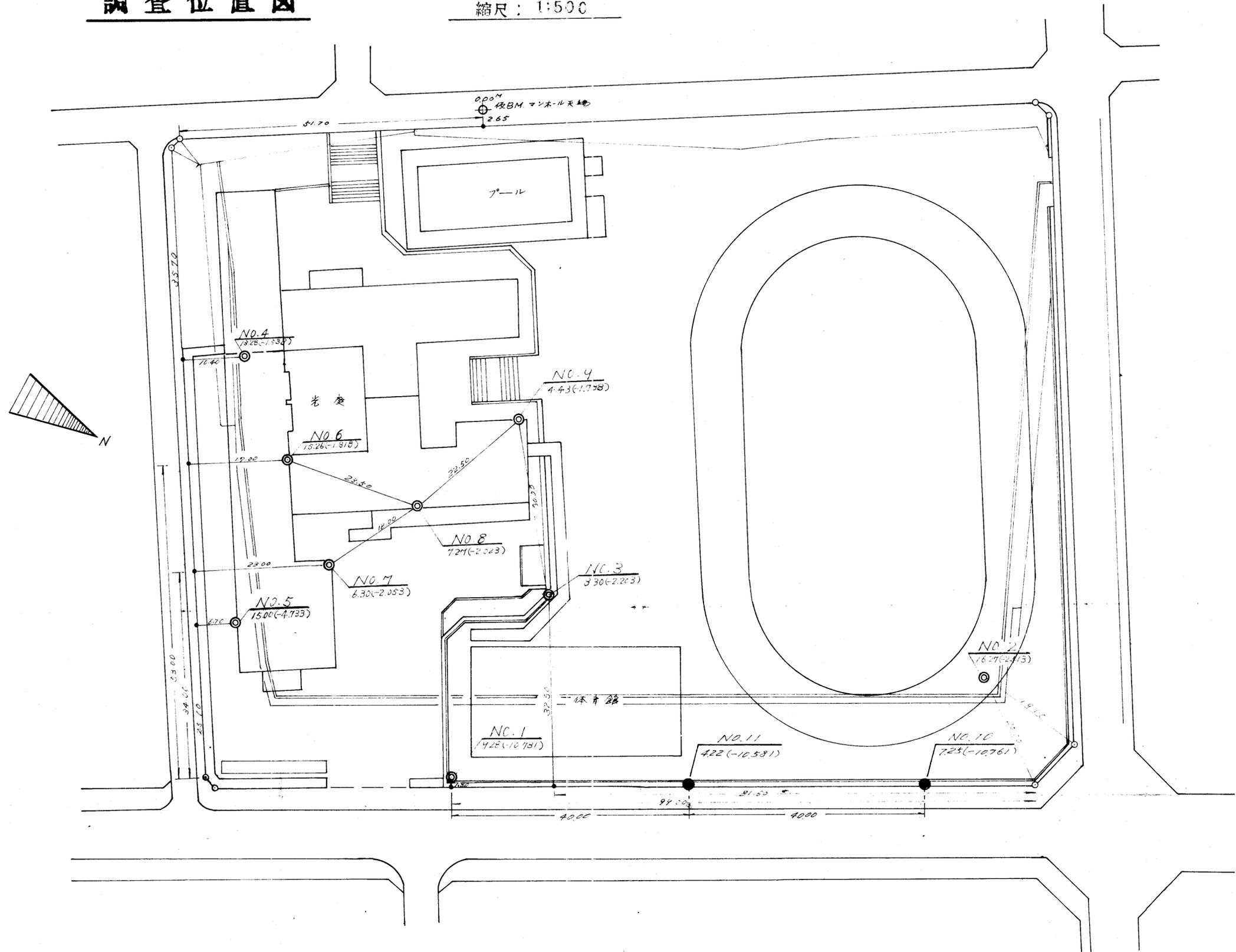
昭和 年 月 日より  
 昭和 48年 12月 27日 まで

3.20  
 45  
 50  
 3.70

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料					
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m
												12 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40		
	-1.788			0.40																	
1								0.00~0.10m 凡地状泥岩にて 軟質である 腐植物等 少量混入 少量の砂を含む	特別 堅	1.15 20	50 20	18	32						(750)○		
2										2.15 22	50 22	19	25	6					(682)○		
3										3.15 13	50 13	31	19						(1153)○		
4	-6218	4.43	4.43			暗青灰	泥岩			4.15 28	50 28	9	18	23					(536)○		
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					

# 調査位置図

縮尺：1:500



調査名	(仮称)小川中学校校舎新築 (中)地盤調査委託
調査場所	町田市南町(野)2-14-2
	[Redacted]

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 飯沼小川中学校給水新築に伴う地質調査委託(追加)

NO. 10

標高 -10.761 m

孔内水位 3.90 m

調査期間

昭和 年 月 日より  
 昭和49年 7月25日まで

3.20
45
50
3.70

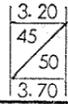
標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験					試料							
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m	
										12	20	30	0	10	20	30	40	50				
1	-10.761					暗茶褐色 暗灰色	盛土	泥岩片、腐植物を混入するR-U&U'粘土に於ける盛土	ゆるい	1.15 30	6	1	2	3								
2	-13.161	2.40	2.40							2.15 30	20	1	9	10								
3				3.90				浮石を混入し全体固結状に成り易い	特別に硬い	3.15 27	50	27	14	19	17							(55.6)
4	-14.861	4.10	1.70			褐色	硬質粘土			4.15 15	50	15	20	15								(100.0)
5								含水量中位、少量の砂、浮石を混入する	特別に硬い	5.15 20	50	20	19	31								(75.0)
6										6.15 12	50	14	24	14								(107.1)
7	-18.011	7.25	3.15			暗緑灰	泥岩			7.15 10	50	10										(150.0)
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
17																						
18																						
19																						
20																						
21																						
22																						
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						
28																						
29																						
30																						

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 板橋川中学校舎新築に伴う地質調査委託(追加) NO. 11 標高 -10.581 M

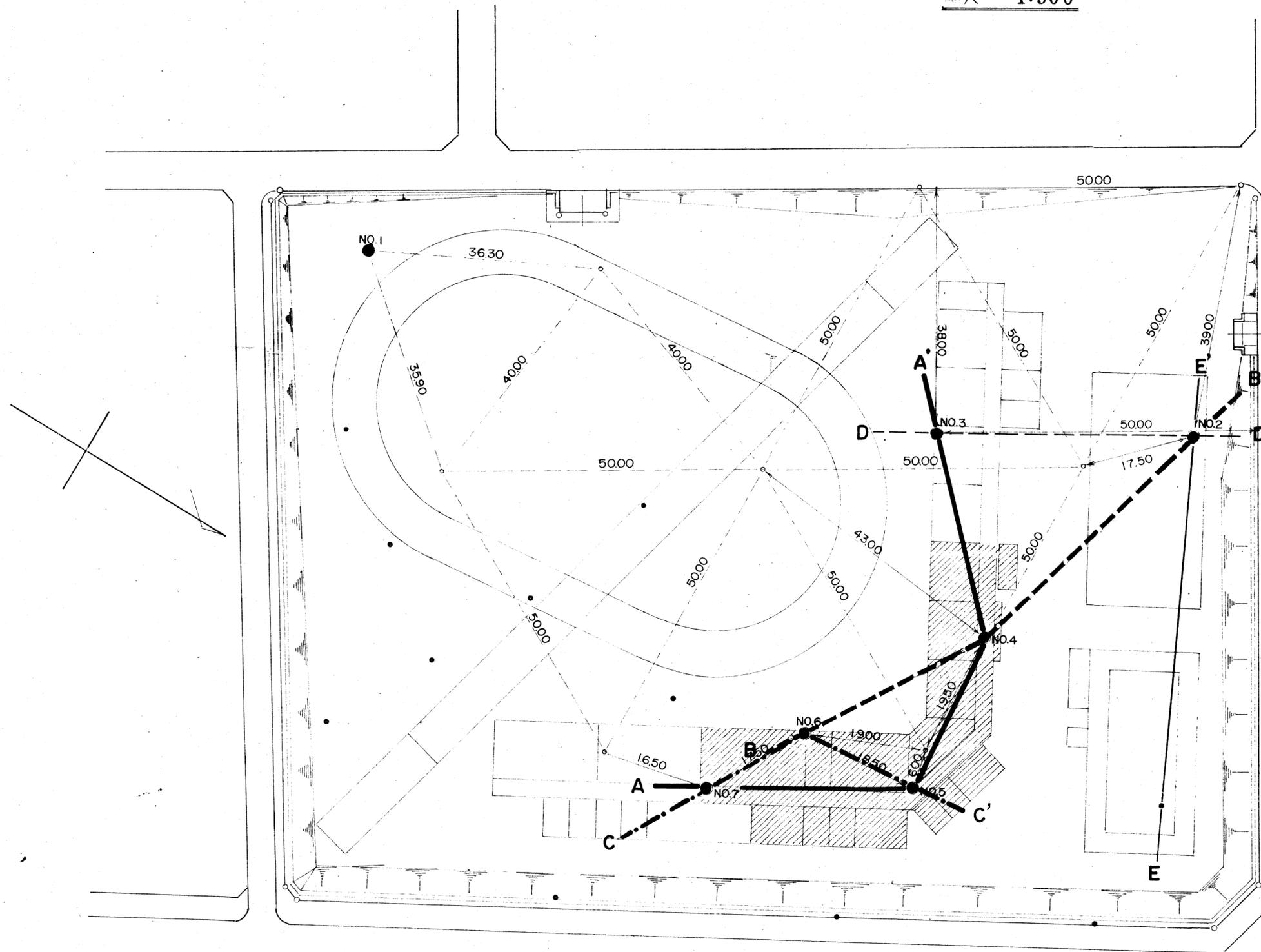
孔内水位 0.80 m 調査期間 昭和 49 年 3 月 26 日より  
 昭和 49 年 3 月 26 日まで



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料					
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値					採取 方法	採取 深度 m
												12 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40		
	-10.581			0.80		暗茶色	盛土	ゴロ石・泥岩片混入													
1	-11.281	0.70	0.70					含水量中位	特別に 湿しい	1.15	50								(790)○		
2								又少量の砂分を 混入		2.15	50									(3000)○	
3								又少量の電線あり		3.15	50									(1500)○	
4	-14.801	4.22	3.52			暗緑灰	泥岩			4.15	50									(214.1)○	
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					

# 断面案内図

縮尺 1:500



件名	飯塚小野中学校地質調査		
場所	町田市南小野 2-14-2		
図面名	断面案内図		
縮尺	1:500		
作製年月日	49.8.	作製者	

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3. 20-3.70は試料採取深度(m)  
 45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 飯沼市立 飯沼中学校 地質調査委託 NO. 1 標高 -1.32M

孔内水位 180M 調査期間 昭和 49 年 8 月 11 日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験					試料							
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m	
												12	20	30	0	10	20	30	40	50		
1	-1.92	0.60	0.60	180	▽	茶灰包	盛土	泥岩塊状混入P.U.粉	軟	100	3/32	1/12	1/10	1/10								(281)
2								水量中位 量の腐植物混入 粘性強	軟	200	2/32		1/16	1/16								(187)
3						茶灰包	ローム	下部部砂質方石	軟	300	3/32	1/9	1/13	1/10								(281)
4	-5.12	3.80	3.20			茶灰包 黄褐色	固結粘土	水量少く砂質方石 4.40%の固結	堅	400	9/30	3/3	3/3									
5	-6.22	4.90	1.10					全体細: 水量が少く 量の砂質方石	特別 に堅	500	50/13	32/13										(153)
6										600	50/11	41/11										(1363)
7										700	50/9											(1666)
8	-9.43	8.11	3.21			青灰包	泥岩	具化石混入粘	堅	800	50/11	39/11										(1363)
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
17																						
18																						
19																						
20																						
21																						
22																						
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						
28																						
29																						
30																						

# 地質柱状図

調査件名 飯沼つくし野中学校地質調査委託 NO. 2 標高 -1.86 m

孔内水位 9.70 m 調査期間 昭和49年8月6日より  
昭和49年8月7日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
○-1 乱さない試料  
○-2 貫入試験機による試料  
●-3 コア試料  
2. 試料採取深度と回収比  
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)  
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,  
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料							
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m		
												12 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40			50	
1	-1.86									ゆるい	100	6	2	2	2								
2							粘土及び泥岩塊 等による盛土			ゆるい	200	7	2	2	3								
3							上部崩壊性あり			ゆるい	300												
4							全体的に: 少量の透水性あり			ゆるい	400	31	10	10	11								
5							下部			ゆるい	500	13	5	6	2								
6							30%以上の 透水性あり			ゆるい	600	22	10	8	4								
7										ゆるい	700	8	2	3	3								
8				9.70		茶褐色				ゆるい	800	7	2	3	2								
9										ゆるい	900	9	3	3	3								
10										ゆるい	1000	40	14	16	10								
11										ゆるい	1100	6	2	2	2								
12	-14.16	12.30	12.30			黄灰色	成土			ゆるい	1200	5	2	1	2								
13							上部部又心電環 あり全体的に: 量のハリス混入			特別に 硬い	1300	50	16	34	16								
14										特別に 硬い	1400	8	2	3	3								
15										特別に 硬い	1500	11	3	3	5								
16	-18.04	16.18	3.88			青灰色	泥岩	粘土少ない量の砂質		特別に 硬い	1600	50	13	41	13								
17										特別に 硬い	1700	50	14	40	10								
18										特別に 硬い	1800	50	18	22	28								
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							

# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ◎-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市 飯塚つくし野中学校地質調査委託 NO. 3 標高 -1.94 M  
 孔内水位 1.60 M 調査期間 昭和 49 年 8 月 8 日より  
 昭和 49 年 8 月 8 日まで

3.20
45
50
3.70

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料					
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m
												12cm	20cm	30cm	0	10	20	30	40		
1	-1.94	0.03	0.03	1.60			砂	全体的に砂質を帯びて量の具化石混入	特別に堅い	1.00	50/23	17	23	19	3			(652) ◎			
2										2.00	50/19	22	28	19				(780) ◎			
3										3.00	50/16	28	28	6				(937) ◎			
4	-6.06	4.12	4.09			青灰色	泥岩			4.00	50/12	33	17	12				(1250) ◎			
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					



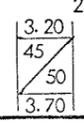


# 地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)  
 ○—1 乱さない試料  
 ⊙—2 貫入試験機による試料  
 ●—3 コア—試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20—3.70は試料採取深度 (m)  
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 飯沼市 飯沼中学校地質調査委託 NO. 6 標高 2.20 M

孔内水位 1.50 M 調査期間 昭和 49 年 8 月 9 日より 昭和 49 年 8 月 9 日まで



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料								
										深度 m	N 値 回 cm	10cm 毎の 打撃回数			N 値					採取方法	採取深度 m			
												12	20	30	0	10	20	30	40	50				
1	-2.20			1.50		茶灰色	盛土	全体は泥岩塊を混入したものである	極ゆるい	100	3/36	1/11	1/14	1/12										
2	-4.00	1.80	1.80							200	8/30	2/3	3/3											
3								含水量が少なく上部比較的軟く下部次第に固結する	堅く特堅	300	28/30	7/9	12/12											
4	-6.70	4.50	2.70			茶灰色	固結粘土			400	44/30	11/15	18/18											
5								全体的に含水量少なく砂質および礫の混入を認む	特別に堅	500	50/16	29/21	6/6										(93.7)	
6										600	50/14	32/18	4/4										(107.1)	
7										700	50/17	28/22	7/7										(88.2)	
8	-10.36	8.16	3.66			青灰色	泥岩			800	50/16	28/22	6/6										(93.7)	
9																								
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								
16																								
17																								
18																								
19																								
20																								
21																								
22																								
23																								
24																								
25																								
26																								
27																								
28																								
29																								
30																								

# 地質柱状図

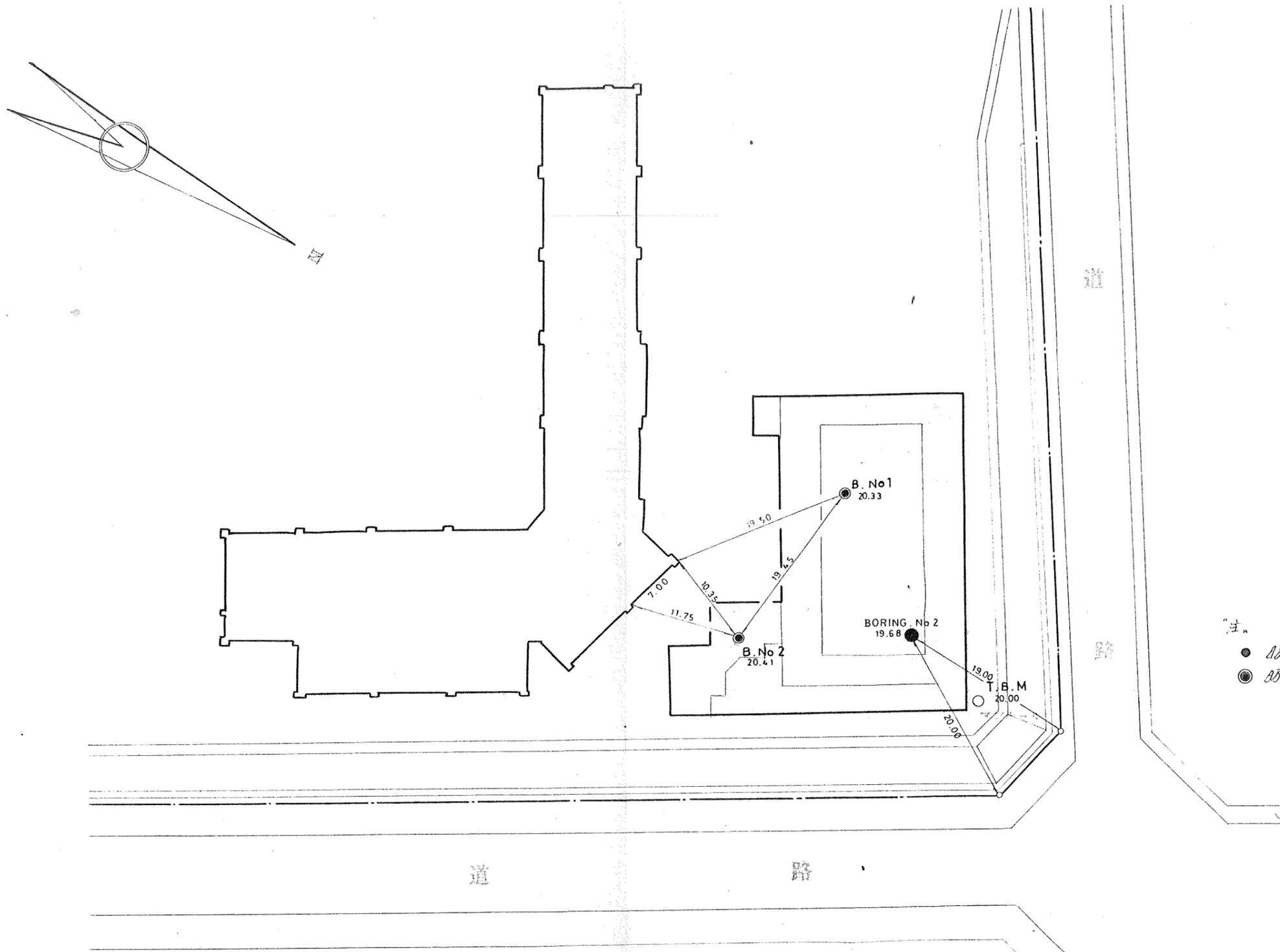
(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア試料  
 2. 試料採取深度と回収比  
 3.20-3.70は試料採取深度(m)  
 45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

調査件名 新潟市 仮科つくし野中学校地質調査委託 NO. 7 標高 -2.21m  
 孔内水位 1.50m 調査期間 昭和 49 年 8 月 10 日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験						試料					
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m
												12 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40		
1	-2.21			1.50	▽	茶灰色	盛土	泥岩塊及び礫等混入物あり	中位	1.00	11	3	3	4							
2	-4.11	1.90	1.90							2.00	37	11	11	15							
3								全体的に含水量が少なく砂質および礫化石混入物	特別硬土	3.00	59	23	18	22	10						(6.52)
4										4.00	59	14	38	4							(107.1)
5										5.00	59	16	28	16							(93.7)
6	-8.33	6.12	4.22			青灰色	泥岩			6.00	50	12	42	8							(125.0)
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					

調査地点位置図

SCALE 1:500



注

- 昭和49年11月調査
- ◎ 昭和30年11月調査

# 土質柱状断面図

(つくし野中学校)

件名	町田市立本町田中学校他1校プール築造に伴う地質調査委託			
調査場所	町田市南つくし野2~14~2	16 / 孔		
	試錐深度	10 M 18	着手	11月28日
試料採取方法	レモンド・サンプラー	試錐孔径	66 M.M.	完成 11月28日

調査番号	50-377
------	--------

試料採取方法の記号  
(記号右の数字は試料番号)  
○1-1 乱さない試料  
●1-2 貫入試験による試料  
●1-3 コア-試料

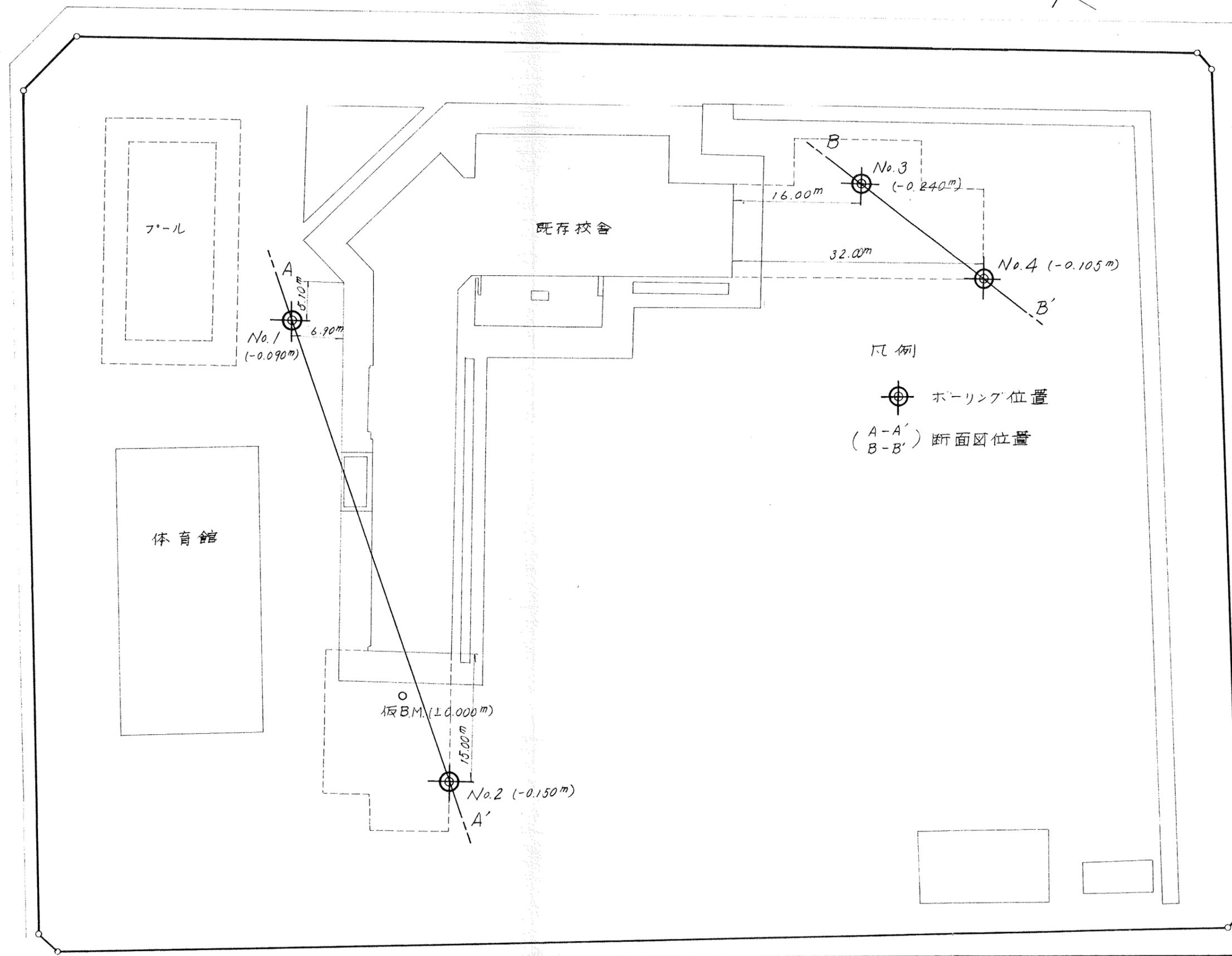
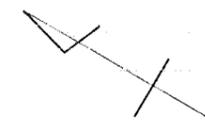
標尺 (M)	標高 (M)	深度 (M)	層厚 (M)	土質記号	土質名	色調	相対密稠度	水位 (M)	試験試料		記事	標準貫入試験											
									採取方法	採位置 (M)		換算 N 値	深 度	10 cm 毎の打撃回数			打 撃 回 数 (N)						
												10	20	30	0	10	20	30	40	50	60		
0	20.83	0.00																					
1											0.00~2.50m 粘土、泥岩塊、硬質粘土塊より成る (造成時上部層から出てあり埋土の下は地層等なし)	6	1.15	2/11	2/9	2							
2											2.50~3.55m 硬質粘土及び泥岩の大塊多量混入	9	1.45	2	3	4							
3					暗灰 (一部暗緑)			2.65				13	2.45	2	3	8							
4	16.78	3.55	3.55		埋土						半圓錐状で、粗砂の層はさむ。	53.6	3.45	13	18	19/8							
5	15.83	4.50	0.95		硬質粘土	黄灰	弱固				全般に砂分の混入した泥岩層。	78.9	4.43	21	29/9								
6											4.50~5.05m 色調がかわり硬質粘土の傾向	93.7	5.34	24	26/6								
7												83.3	6.21	22	28/8								
8												88.2	7.23	20	30/7								
9												93.7	8.05	27	23/6								
10	10.15	10.18	5.68		泥岩	暗青灰	固					88.2	8.22	25	25/7								
11													9.21										
													10.05										
													10.22										



町田市立つくし野中学校  
二期工事に伴う地質調査

# 調査位置図

S = 1 : 400



# 土 質 柱 状 図

調査名 つくしの中学校

調査期間 昭和 52 年 5 月 29 日 ~ 昭和 年 月 日

調査場所

ボーリング番号 ND1

標高 M

地下水位 2.40 M

調査員

標尺 M	標高 M	深 度 M	層 厚 M	柱 状	色 調	地 質	記 事	試 料 No.M	標準貫入試験											
									深 度	N 値 回/cm	補 正 N 値	—○— 30cm当りの補正N値	---○--- 深度による補正N値	10	20	30	40	50		
0																				
1				X	暗茶灰盛	土	0m~0.50m迄互礫多量混入 工丹片混りの粘性土		1.15	6										
2		2.50	2.50						4.5	30										
3									2.15	7										
4					暗茶灰固結粘	土	4.00m付近迄亀裂多く亀裂面は赤褐色 全体に砂質で所々砂区レンズ状に挟む		4.5	30										
5									3.15	50										
6		6.30	3.80						3.2	17										
7									4.15	50										
8									3.1	16										
9									5.15	50										
10									2.9	14										
11									6.15	50										
12									30	15										
13																				
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				
19																				
20																				



# 土 質 柱 状 図

調査名 つくしの中学校

調査期間 昭和52年5月26日～昭和52年5月27日

調査場所

ボーリング番号 NO.2

標高 M

地下水位 0.20 M

調査員

標尺 M	標高 M	深度 M	層厚 M	柱状	色調	地質	記事	試料 No.M	標準貫入試験					
									深度	N 値 回/cm	補正 N 値	—○— 30cm当りの補正N値	---○--- 深度による補正N値	
									10	20	30	40	50	
0				[Hatched Pattern]										
1				[Hatched Pattern]					1.15	50				○
2				[Hatched Pattern]	暗 緑 灰 固 結 粘 土		0.20m近盛土(黒灰色)礫 多量混入 全体に砂混り 貝殻細片少量混入		35	20				○
3				[Hatched Pattern]					2.15	50				○
4				[Hatched Pattern]					31	16				○
5		5.30	5.30	[Hatched Pattern]					3.15	50				○
6				[Hatched Pattern]					33	18				○
7				[Hatched Pattern]					4.15	50				○
8				[Hatched Pattern]					32	17				○
9				[Hatched Pattern]					5.15	50				○
10				[Hatched Pattern]					30	15				○
11				[Hatched Pattern]										
12				[Hatched Pattern]										
13				[Hatched Pattern]										
14				[Hatched Pattern]										
15				[Hatched Pattern]										
16				[Hatched Pattern]										
17				[Hatched Pattern]										
18				[Hatched Pattern]										
19				[Hatched Pattern]										
20				[Hatched Pattern]										

(No.      葉の内 )



# 土 質 柱 状 図

調査名 つくしの中学校

調査期間 昭和52年5月27日～昭和 年 月 日

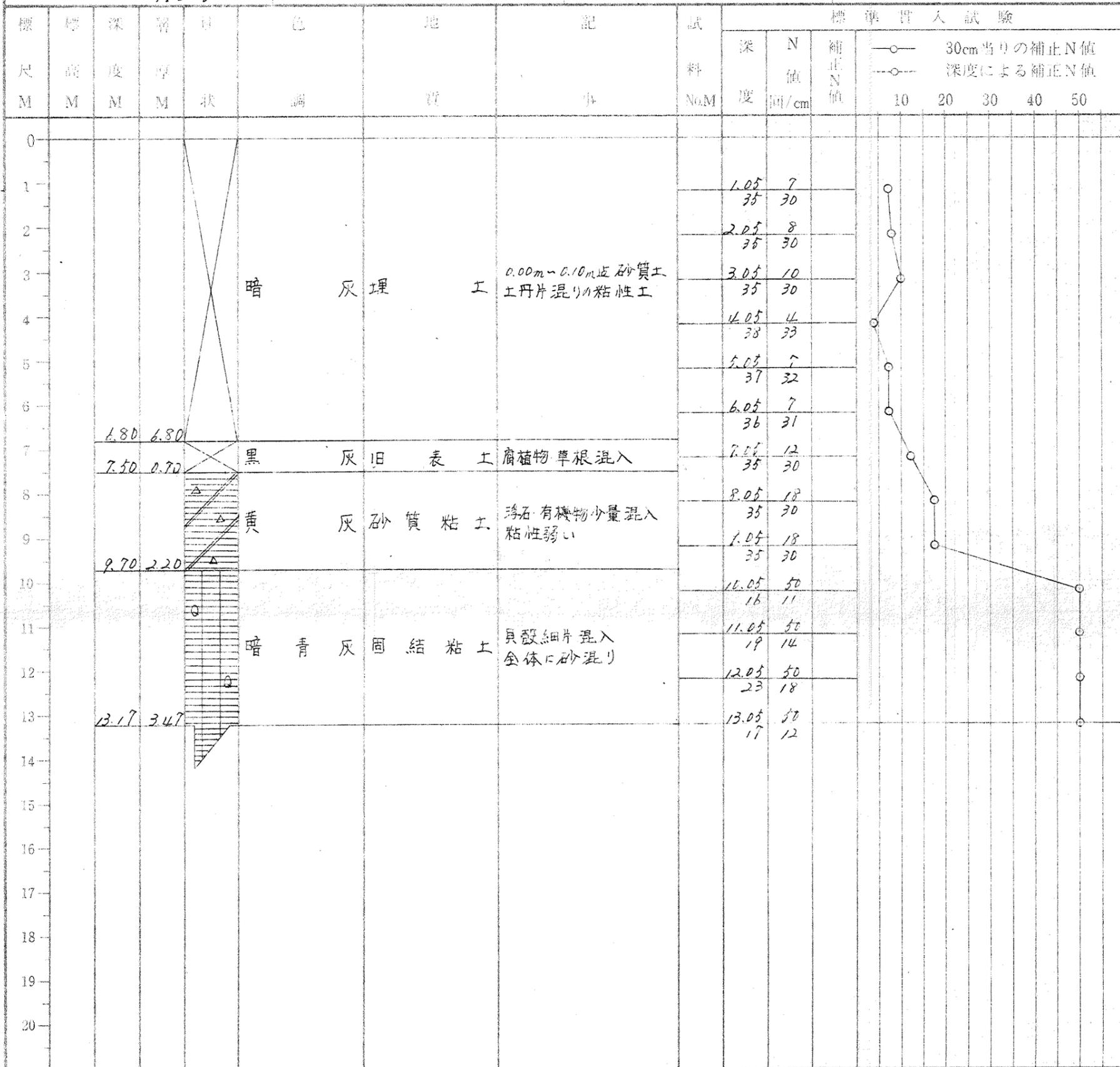
調査場所

ボーリング番号 NO3

標高 M

地下水位 7.50 M

調査員



(No. 葉の内)

# 土 質 柱 状 図

調 査 名 つくしの中学校

調 査 期 間 昭和 52年 5月 28日 ~ 昭和 年 月 日

調 査 場 所

ボーリング番号 NO 4

標 高 M

地下水位 2.55 M

調査員

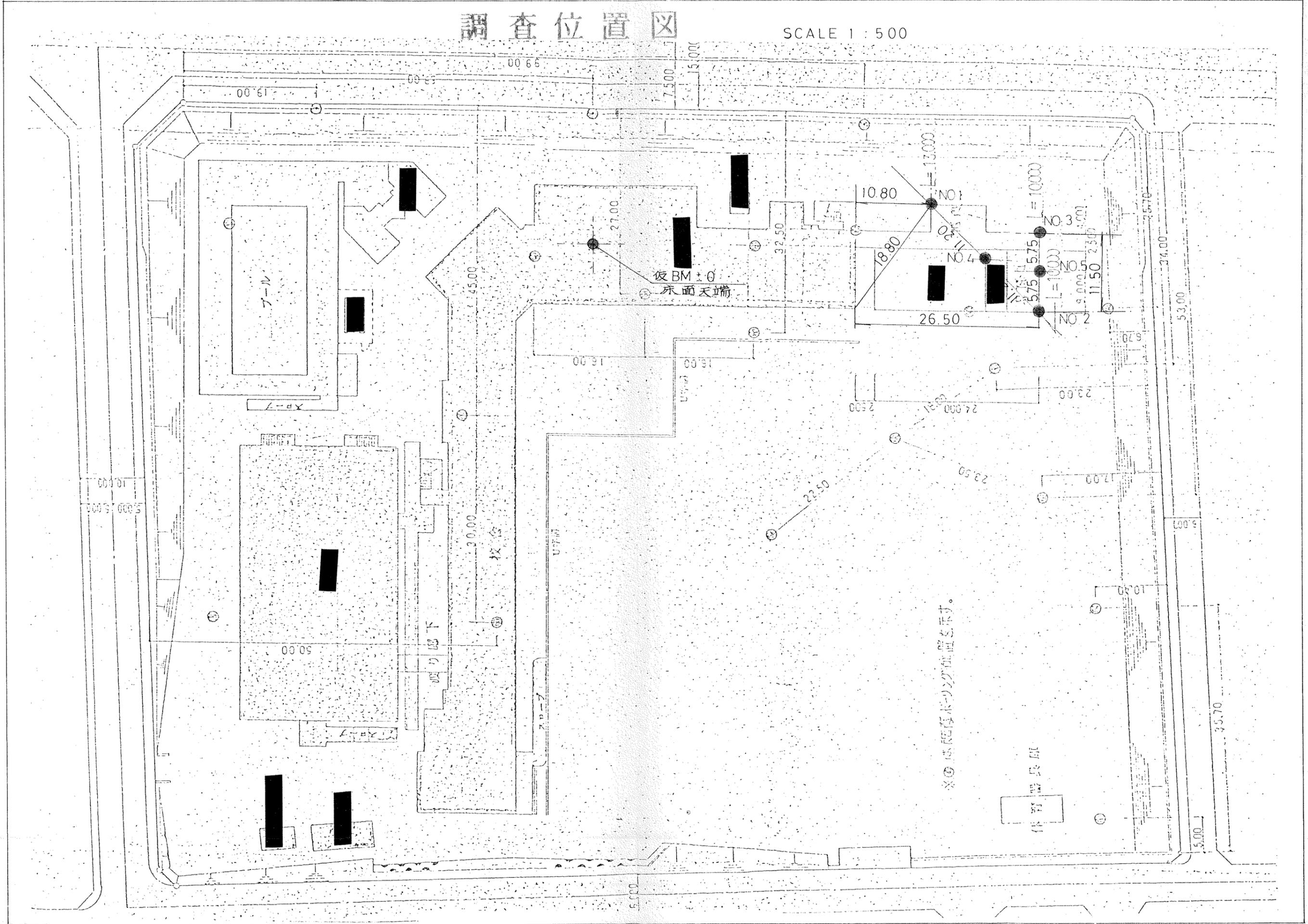
標 尺 M	標 高 M	深 度 M	層 厚 M	柱 状	色 調	地 質	記 事	試 料 No.M	標 準 貫 入 試 験										
									深 度	N 値 回/cm	補 正 N 値	○— 30cm当りの補正N値 ---○--- 深度による補正N値 10 20 30 40 50							
0																			
1					暗	灰 盛 土	0.00m-0.10m 砂質土 土丹片混りの粘性土		1.05 35	10 30									
2		2.40	2.40						2.05 35	12 30									
3									3.05 35	12 30									
4					黄	灰 砂 質 粘 土	珪石少量及び有機物混入 粘性弱い		4.05 35	17 30									
5		4.76	2.30						5.05 23	50 18									
6									6.05 13	50 8									
7					暗 青	灰 固 結 粘 土	貝殻細片及び腐植物少 量混入 全体に砂混り		7.15 21	50 16									
8		8.17	3.47						8.05 17	50 14									
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			

(No. 1 葉の内 )



# 調査位置図

SCALE 1 : 500



件名

つくし野中学校第三期増築に伴う地質調査委託地質柱状図(No. / )

調査地点 町田市南つくし野 2-14-2

標高 KBM-0.82m

孔内水位 GL-5.60m

調査昭和59年3月

- (注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ●-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア-試料
2. 試料採取深度と回収比  

3.20	3.20-3.70は試料採取深度(m)
45	45は回収比(50cm:貫入深さ,
3.70	50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状 図	色調	地質 名	観 察	相 對 密 度	相 對 稠 度	標準貫入試験					試料 採取 方法	試料 採取 深度 m	
										深度 m	N 値 回 /cm	10cm毎の 打撃回数					N値
											10	20	30	40	50		
0	-0.82	0.00					軽石粒混る 粘土が主体で 粘性ある。		極軟	1.15	2/30	1/15	1/15				
1		1.50			茶褐灰				軟	2.15	3/30	2/10	1/10				
2										2.45	4/30	1/10	1/10	2/10			
3							シルト質土で珪 屑及び粘土分混り			3.15	6/30	3/10	1/10	2/10			
4		4.60			褐灰					3.45	6/30	3/10	1/10	2/10			
5		5.70			暗灰	盛土	含水中で下位に 硬質になる。			4.15	6/30	3/10	1/10	2/10			
6									中	5.45	7/30	2/10	3/10	2/10			
7										6.15	7/30	2/10	3/10	2/10			
8					緑灰褐					6.45	8/30	3/10	2/10	3/10			
9	-9.42	8.60	8.60				所々凝固状呈す 亀裂面は赤褐色 呈す 含水中			7.15	9/30	3/10	3/10	3/10			
10					黄灰褐	砂質粘土			硬	7.45	9/30	3/10	3/10	3/10			
11	-11.47	10.65	2.05							8.15	14/30	5/10	4/10	5/10			
12							全体に砂質状呈 す。コアは 棒状に採取可 硬質である。			10.45	50/5						
13							上部は亀裂が 若干みれる。			11.20	50/10						
14					暗青灰	土丹			堅	12.05	50/15	24/10	26/5				
15										12.15	50/6						
16	-16.72	16.10	5.45							13.05	50/5						
17										14.11	50/5						
18										15.10	50/5						
19										16.05	50/5						
20										16.10							

K値測定  
GL-2.50m



件名

つくし野中学校第三期増築に伴う地質調査委託 地質柱状図(No. 2)

調査地点 町田市南つくし野2-14-2

標高 KBM-0.74m

孔内水位 GL-0.90m

調査昭和59年3月

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア-試料  
 2. 試料採取深度と回収比

$\frac{3.20}{45}$  3.20-3.70は試料採取深度(m)  
 $\frac{50}{3.70}$  45 は回収比(50cm:貫入深さ,  
 50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状 図	色調	地質 名	観察	相対 密度	相対 稠度	標準貫入試験					試料 採取 方法	試料 採取 深度 m										
										深度 m	N 値 /cm	10cm毎の 打撃回数					N値									
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50								
0	-0.74	0.00					上部礫混入砂。土丹くす混りの粘性中。含水中位。		軟	1.15	3/32	1/18	1/19	1/5												
1					暗茶灰	盛土				1.47																
2	-2.54	1.80	1.80				2.00m付近亀裂面が別赤褐色を呈す。棒状のコア-を採取する。硬質である。含水小。軽石粒若干存在。砂質泥岩状である。		堅	2.15	50/20	20/10	30/10													
3										2.35																
4										2.25	50/19	21/10	28/9													
5										3.24																
6					暗青灰	土丹				4.05	50/16	28/10	23/6													
7	-7.94	7.20	5.40							4.21																
8										5.05	50/15	29/10	21/5													
9										5.20																
10										6.05	50/14	30/10	20/4													
11										6.19																
12										7.05	50/15	30/10	20/5													
13										7.20																
14																										
15																										
16																										
17																										
18																										
19																										
20																										
21																										
22																										

件名

つくし野中学校第3期増築に伴う地質調査委託地質柱状図(No. 3)

調査地点 野田市南つくし野 2-14-2

標高 KBM-0.80 m

孔内水位 GL-1.90 m

調査昭和59年3月

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- ◎-2 貫入試験機による試料
- 3 コア-試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20	3.20 - 3.70は試料採取深度(m)
45	45 は回収比(50cm:貫入深さ,
50	50 45cm:試料長さ)
3.70	

標尺 m	標高 m	深 度 m	層 厚 m	柱 状 図	色 調	地 質 名	観 察	相 対 密 度	相 対 稠 度	標準貫入試験					試料 採取 方法	採取 深度 m					
										深 度 m	N 値 回 /cm	10cm毎の 打撃回数					N値				
												10 cm	20 cm	30 cm			0	10	20	30	40
0	-0.80	0.00																			
1					褐灰	盛土	全体に粘土主体の盛土である。上部礫が混入する。合水中位腐植物若干混入する。		極軟	1.15	2/30	1/18	1/12								
2										1.45	5/30	3/10	1/10	3/10							
3										2.15	8/30	3/10	2/10	3/10							
4										2.45	8/30	3/10	2/10	3/10							
5					緑灰		5.00m付近に緑灰色を呈す。			3.15	6/30	2/10	2/10	2/10							
6	-6.70	5.90	5.90		黄灰褐	砂質粘土	粘性中位凝固状を呈す。		堅	5.25	50/18	20/10	30/9								
7	-7.05	6.25	6.25				全体に砂質泥岩状を呈す。			6.15	50/13	33/10	18/3								
8							合水小位上部に亀裂が見られる。			7.18	50/15	29/10	21/5								
9					暗青灰	土丹	コアは棒状に採取される。			8.05	50/13	36/10	16/3								
10										8.20	50/14	30/10	20/4								
11	-12.01	11.21	4.86							9.18	50/16	24/10	26/6								
12										10.05											
13										10.18											
14										11.05											
15										11.21											
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					

件名

つくし野中学校第三期増築に伴う地質調査委託地質柱状図(No. 4)

(注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- ◎-2 貫入試験機による試料
- 3 コア試料

調査地点 町田市南つくし野2-14-2

標高 KBM-0.75m

孔内水位 GL-2.80m

調査昭和59年3月

2. 試料採取深度と回収比  

3.20	3.20-3.70は試料採取深度(m)
45	45は回収比(50cm:貫入深さ,
50	50 45cm:試料長さ)
3.70	

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	相対稠度	標準貫入試験					試料				
										深度 m	N値回/cm	10cm毎の打撃回数			N値				
										10	20	30	0 10 20 30 40 50						
0	0.75	0.00																	
1					暗緑灰	盛土	土丹屑.多量に混り粘土E主として3. 含水中. 下部にて粘性あり		中	1.15	6/30	2/10	2/10	2/10					
2										1.45	6/30	2/10	2/10	2/10					
3										2.15	6/30	2/10	2/10	2/10					
4	4.35	4.10	4.10		黄灰褐	砂質粘土	含水中		硬	2.45	6/30	1/10	1/10	2/10					
5	5.15	4.40	0.30							3.75	14/30	1/10	4/10	9/10					
6							コアは棒状に採取なり			4.45	50/13	31/10	18/3						
7							硬質である.		堅	5.15	50/14	27/10	23/4						
8					暗青灰	土丹	全体の砂質泥岩状呈す.			5.28	50/15	29/10	21/5						
9										6.15	50/17	24/10	26/7						
10	10.90	10.15	5.75							7.20	50/5								
11										8.05	50/5								
12										8.22	50/10								
13										8.05	50/10								
14										9.10									
15										10.05									
16										10.15									
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			

件名

つくし野中学校第三期増築に伴う地質調査委託地質柱状図(No. 5)

調査地点 町田市南つくし野 2-14-2

標高 KBM-0.77m

孔内水位 GL-2.50m

調査昭和59年3月

- (注) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)  
 ○-1 乱さない試料  
 ⊙-2 貫入試験機による試料  
 ●-3 コア-試料  
 2. 試料採取深度と回収比  

3.20	3.20 - 3.70は試料採取深度(m)
45	45 は回収比(50cm:貫入深さ,
3.70	50 45cm:試料長さ)

標尺	標高	深度	層厚	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	相対稠度	標準貫入試験					採取方法	採取深度						
										深度	N値	10cm毎の打撃回数					N値					
												m	/cm	10cm			20cm	30cm	0	10	20	30
0	-0.77	0.00																				
1		1.50			茶褐灰	盛土	土丹屑多量の混り。全体の粘土E主としている。含水中。		中													
2		2.60		赤褐																		
3		3.70	3.70	暗黄灰																		
4	-4.47	3.70				土丹	上部若干の亀裂があるが、コアは棒状に採取可能。硬質である。全体の砂質泥岩状呈す。		堅													
5		5.05																				
6		6.20																				
7		7.05																				
8		8.05																				
9	-10.00	9.23	5.53																			
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
17																						
18																						
19																						
20																						
21																						
22																						